

2026年度

学 内 進 学 試 験 要 項

外国語教育学研究科

大学院入試情報サイトに掲載している
『学生募集要項 別冊(研究科共通)』とあわせてご確認ください。

関西大学大学院

目 次

I	2026 年度入学試験日程および各種手続期間一覧……………	1
II	募集内容……………	2 ～ 8
III	出願書類に関する注意事項……………	9 ～10

I 2026 年度入学試験日程および各種手続期間一覧

出願手続は、Web エントリー、入学検定料の納入、出願書類の提出により完了します。

Web エントリーのみでは出願したものとして取り扱いません。

出願に際しては本冊子に記載の内容を十分に確認して手続きしてください。

注 学内進学試験以外の入試種別は別途案内しています。

日 程	7月募集	10月募集	12月募集	2月募集
Web エントリー期間 入学検定料納入期間 出願書類提出期間	2025 年 5 月 15 日(木) ～5 月 29 日(木)	2025 年 8 月 18 日(月) ～9 月 1 日(月)	2025 年 10 月 24 日(金) ～11 月 7 日(金)	2025 年 12 月 19 日(金) ～2026 年 1 月 9 日(金)
受験票ダウンロード 開始日	2025 年 6 月 30 日(月)	2025 年 9 月 29 日(月)	2025 年 12 月 1 日(月)	2026 年 2 月 16 日(月)
試験日	2025 年 7 月 6 日(日) (予備日)2025 年 7 月 20 日(日)	2025 年 10 月 5 日(日) (予備日)2025 年 10 月 12 日(日)	2025 年 12 月 7 日(日) (予備日)2025 年 12 月 14 日(日)	2026 年 2 月 21 日(土) (予備日)2026 年 2 月 22 日(日)
合格者発表日	2025 年 7 月 11 日(金) (予備日)2025 年 7 月 25 日(金)	2025 年 10 月 10 日(金) (予備日)2025 年 10 月 24 日(金)	2025 年 12 月 12 日(金) (予備日)2025 年 12 月 19 日(金)	2026 年 2 月 27 日(金)
入学手続Ⅰ-(1)	関西大学を卒業または関西大学大学院を修了した者は、 入学金<入学登録金>を徴収しないため、この手続きは不要です。			
入学手続Ⅰ-(2) 入学手続Ⅱ	2026 年 2 月 16 日(月)～3 月 16 日(月)			2026 年 2 月 27 日(金) ～3 月 16 日(月)

【予備日の設定について】

台風接近による暴風警報発令および交通機関運行停止により試験を延期する場合は、上記のとおり予備日に実施します。その場合は、試験当日 7 時に本大学院入試情報サイトに掲載します。

Ⅱ 募集内容

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

外国語教育学研究科では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を博士課程前期課程に求めます。

- 1 高度な外国語の運用能力と異文化理解能力を備え、外国語教育学・異文化コミュニケーション学・通訳翻訳学の各領域において、学士レベルでの知識・技能の基盤を修得している。
- 2 現職外国語教員として、一定の社会人経験を有し、自らの実践を向上するための批判的振り返りや、現場における諸問題の発見・解決を行う意欲を持っている。
- 3 外国語教育学・異文化コミュニケーション学・通訳翻訳学のいずれかの領域を主体的に学んで行く強い意欲を持っている。

課 程	専 攻	入学定員
前期課程	外国語教育学専攻	25名

※ 入試種別ごとの募集人員は設定していません。

1 出 願 資 格

【7月募集】

関西大学のいずれかの学部を2025年9月または2026年3月卒業見込みの者

【10月募集・12月募集・2月募集】

関西大学のいずれかの学部を2026年3月卒業見込みの者

【重要】

本研究科への出願を考える者は、出願書類提出に先立ち、進学相談会への参加を強く推奨します。

2 出 願 書 類

出願書類【書類番号】	備 考
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	研究科所定の様式
成績証明書【③】	本学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書も併せて提出してください。
卒業見込証明書【④】	
研究計画書【⑤】	原本1部とその写し4部を提出してください（A4 用紙4ページ以内・横書・日本語もしくは英語）。 次の(1)～(4)の項目について記述してください。ただし(4)については、自分の研究計画の内容に合わせて、適宜、取捨選択を行ってください。 (1)研究課題名 (2)氏名 (3)キーワード（※研究計画の内容を理解するために重要な語句を3つ～5つ程度） (4)本文 ・その研究を行うことの当該分野における意義、その研究が必要とされる社会的な理由、その研究の独創性・独自性 ・当該領域の先行研究の現状・問題点・未解決の課題、それら先行研究の現状・問題点・未解決の課題とその研究の関連など ・その研究が用いる理論、フレームワーク、手法などについての説明 ・どのような現象を対象として研究を進めるか、どのようなデータをどのような方法で集めるか、対象となる現象に対してどのように分析を進めるか、集めたデータに対してどのように分析を進めるか ・その研究によりどのような成果が期待されるか ・参考文献（APA方式、もしくはその言語／領域で標準的な書式を統一して用いること） ※本文を章・節に分ける場合は、各章・各節に簡潔な見出しをつけること。
外国語筆記試験免除の条件を証明する書類【⑦】 ★該当者のみ	外国語筆記試験免除の条件（後掲の「6 試験科目および配点」注【外国語試験の免除条件（各言語）】参照）を満たす場合のみ提出してください。なお、外国語資格試験の証明書を提出する場合は、証明する書類の<u>原本とその写し1部</u>を提出してください。提出された原本は、試験当日返却します。 ただし、「英語」の条件を満たす者は、次の証明書を提出すること。
	●実用英語技能検定 「デジタル合格証明書」をA4用紙に印刷したもの
	●IELTS 「IELTS Test Report Form」の<u>原本とその写し1部</u>
	●TOEFL TOEFL iBT®テスト「Test Taker (Examinee) Score Report」の<u>原本とその写し1部</u> （注）TOEFL iBT® Home Edition のスコア証明書は認めません。 TOEFL ITP®テストの場合は「受験者用控え」の<u>原本とその写し1部</u>
	●TOEIC 【日本国内受験者】 TOEIC® L&R テスト「デジタル公式認定証」をA4用紙に印刷したもの ※10ページの「TOEIC 『公開テスト スコア確認サービス』手続きの流れ」に従って、TOEIC申込サイトからスコア提出の手続きを行ってください。 【日本国外受験者】 TOEIC® L&R テスト「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」の<u>原本とその写し1部</u>
写 真 2 枚	最近3カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。 （志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）

3 選 考 方 法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

なお、筆記試験免除者については、書類選考および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

4 合 否 判 定 基 準

筆記試験および口頭試問の総合得点の高位順に合否を決定します。

ただし、筆記試験または口頭試問の得点が基準点に抵触する場合は、総合得点に関係なく、不合格となることがあります。

【筆記試験免除者】

口頭試問の得点の高位順に合否を決定します。

なお、外国語教育学研究科で学ぶために必要不可欠な素養を評価・審査するため、合格者数が入学定員を満たさない場合があります。

5 試 験 時 間

筆 記 試 験（外国語）	口 頭 試 問
10：00～11：30（90分）	筆記試験終了後

注 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は試験当日に指示します。

なお、「筆記試験」免除者については、受験票にて口頭試問開始時刻を通知します。

6 試験科目および配点

筆記試験「外国語」は、志望する「研究対象言語」となります。ただし「研究対象言語」が母語にあたる場合は、研究対象言語以外の言語を、下表から1つ選択してください。

なお、研究領域「通訳翻訳学領域」は、出願時に「研究対象言語」は「その他」を選択することになりますので、筆記試験「外国語」は、次のとおりとします。

- ①日本語が母語の者…「英語」
- ②英語が母語の者…「日本語」
- ③日本語・英語とも母語でない者…「英語」または「日本語」から選択

筆 記 試 験（外国語）		口 頭 試 問
100 点		200 点
受 験 外 国 語	免 除	次のような点について試問を行います。 (1) 専門領域に関する予備知識＜用語集の内容を含む＞ (2) 研究に必要な言語の口頭運用能力 (3) 出願時に提出した研究計画書について (4) その他関連する事項
	英 語	
	日 本 語	
	中 国 語	
	ドイ ツ 語	
	朝 鮮 語	

注 次の「外国語試験の免除条件（各言語）」を満たす場合は、筆記試験を免除とし、口頭試問のみを行います。

※ 志望理由書の受験外国語欄には受験外国語名を記入してください。

【外国語試験の免除条件（各言語）】

筆記試験で指定された言語について、以下の条件を満たしている場合は、外国語の筆記試験を免除します。

ただし「研究対象言語」が母語にあたる場合は、以下の言語のうち、母語以外の言語が免除対象となります。

選択外国語	免除の条件
英 語	・ 実用英語技能検定 準 1 級以上 ・ IELTS Overall 6.0 以上(アカデミックモジュール)スコア ・ TOEFL iBT® テスト (My Best™ スコアを含む) 78 点以上のスコア ・ TOEFL ITP® テスト (Level 1) 550 点以上のスコア ・ TOEIC® L&R テスト (TOEIC® L&R テスト(IP)を含む)730 点以上のスコア
日本語	・ 免除条件なし
中国語	・ 中国語検定試験 2 級以上 ・ 新 HSK 6 級 (180 点以上) ・ TOCFL (華語文能力測驗) Band B Level 4 高階級 (B2) 以上
ドイツ語	・ ドイツ語技能検定試験 2 級以上 ・ ゲーテ・ドイツ語検定試験 B1 以上
朝鮮語	・ ハングル能力検定試験 準 2 級以上 ・ 韓国語能力試験 4 級以上
フランス語	・ 実用フランス語技能検定試験 2 級以上 ・ DELF B2 以上 ・ TCF (Test de Connaissance du Français) レベル 4 以上
スペイン語	・ スペイン語技能検定 2 級以上 ・ DELE B1 以上
ロシア語	・ ロシア語検定試験 (ТРКИ) 第 1 レベル以上

注 1 上記に示すテストの公式スコアに有効期限があるものについては、各日程の Web エントリー開始日が有効期間内であることが必要です。

注 2 上記以外のテストまたは上記以外の言語の高度な資格で出願する者は、筆記試験免除の審査が必要です。事前に問い合わせのうえ、次の期日までに個別の入学資格審査申請書および出願書類（志願票を除くすべての書類一式）を大学院入試グループへ提出してください。

7 月募集：2025 年 5 月 1 日（木）

10 月募集：2025 年 7 月 10 日（木）

12 月募集：2025 年 10 月 16 日（木）

2 月募集：2025 年 12 月 4 日（木）

7 演習担当教員（指導教員）一覧

- (1) 「2026 年度 外国語教育学研究科演習担当教員（指導教員）一覧（博士課程前期課程）＜予定＞」（7 ページ）、外国語教育学研究科ウェブサイトおよび「関西大学大学院 Information（デジタルパンフレット）」を参照のうえ、各自が志望する「研究対象言語」を選択し、続いて「志望領域」・「志望演習担当教員」を選択してください。ただし、研究対象言語が朝鮮語・ドイツ語以外は、演習担当教員を必ず第 2 志望まで選択してください。

なお、通訳翻訳領域を志望する場合の研究対象言語は、「その他」を選択してください。

演習担当教員は、各自の希望を考慮しますが、研究指導上の観点から変更する場合があります。なお、演習担当教員は入学時に決定します。また、授業科目は、決定領域以外の科目も履修することが可能です。

- (2) 出願後、研究対象言語、志望領域・演習担当教員および受験外国語の変更は一切認めません。

8 リモート履修制度について〔博士課程前期課程対象〕

外国語教育学研究科では、大学院入学者の多様なニーズに対応し、教育研究の機会を拡充するため、博士課程前期課程の外国語教育学領域（研究対象言語は英語のみ）と通訳翻訳学領域において、「リモート履修制度」を設けています。

仕事の都合や遠隔地に居住しているなどの理由により通学が困難である場合でも、インターネットを通じた履修によって、博士課程前期課程を修了することが可能です。

また、長期履修学生制度を利用することで、通常の2年コースだけでなく、3年コースを選択することもできます。ただし、アストンDDプログラムおよび日本語教育専門家養成講座では、対面での実習を含む授業があるため、リモート履修制度を利用して修了することができません。

リモート履修制度を利用する学生は、インターネットを利用したアプリケーションを通して、自宅や職場から授業に参加します。授業の性質上、リモートでの履修が認められない一部授業を除いて、ほとんどの授業をリモートで履修することが可能です。修了時の最終試験（口頭試問）についても、リモートで受けることができます。

リモート履修制度利用希望者に特化した入学試験は行わず、既存の入試種別（対面）において選考します。リモート履修制度のための募集人員は設定していません。

なお、博士課程前期課程においては、リモート履修制度の利用は日本在住者に限ります。

リモート履修制度利用希望申請手続について

リモート履修制度の利用を希望し出願する者は、利用希望の申請が必要ですので、志望演習担当教員に事前連絡のうえ、次の期日までにリモート履修制度利用希望申請書および出願書類（志願票を除くすべての書類）を大学院入試グループへ提出してください。

研究科での審査後、リモート履修制度の利用可否について、結果をお知らせします。

【7月募集】	申請期日：2025年5月1日（木）	通知予定日：2025年5月14日（水）
【10月募集】	申請期日：2025年7月10日（木）	通知予定日：2025年7月24日（木）
【12月募集】	申請期日：2025年10月16日（木）	通知予定日：2025年10月23日（木）
【2月募集】	申請期日：2025年12月4日（木）	通知予定日：2025年12月11日（木）

注 ※印の演習担当教員を希望する場合は、事前に大学院入試グループへ相談してください。

演習担当教員は変更することがあります。

なお、変更が生じた場合は、本大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。

<https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/>

演習担当教員は、出願時の希望を考慮のうえ、研究科が決定します。

(2025年4月現在)

2026年度 外国語教育学研究科演習担当教員（指導教員）一覧（博士課程前期課程）＜予定＞

研究対象言語	領域	教員名	教員コード	指導が可能な分野
英 語	外国語教育学領域	池 田 真生子	60972	英語教育学(学習方略、動機づけなどの学習者要因、自己調整学習、小学校英語、教員研修)
		今 井 裕 之	72822	英語教育学(英語授業研究、教師教育研究、教材開発研究、スピーキング指導)
		新 谷 奈津子 ※	76406	第二言語習得、ライティング指導法、タスク中心教授法、文法指導、第二言語語用論、学習者の個人差、児童英語教育
		竹 内 理	95702	英語教育学(学習方略、動機づけ、自己効力感、不安などの学習者要因、教員養成)、自律学習・自己調整学習、教育メディア研究(遠隔学習、映像利用、教材作製)、小学校英語、テスト研究
		名部井 敏 代	62952	英語教育学、第二言語習得(教室内インタラクション、フィードバックの効果、学習過程の学習者意識)
		サイモン・ハンフリーズ	74044	外国語教育・応用言語学(教授法やカリキュラム・イノベーション、第2言語使用に関わる情意要因)
		水 本 篤	69617	教育におけるAIの活用、コーパス研究、語彙研究、言語テスト研究、学習方略、研究方法論
		大 和 知 史	78394	英語教育学(英語発音指導／プロソディ)
	異文化コミュニケーション学領域	阿 南 順 子	75959	日本文化論、演劇・パフォーマンス学、ジェンダー・セクシュアリティ論
		アンドリュース・パーク	71613	言語と文化、日英対照言語学(異文化理解、L2の語用論、談話分析、社会言語学、アイデンティティの言語的構築など)
		サイモン・ハンフリーズ	74044	異文化コミュニケーション(海外留学中の外国語使用に関わる情意要因)
		榊 本 智 子 ※	75392	コミュニケーション学、異文化間コミュニケーション
		守 崎 誠 一	71887	異文化コミュニケーション学(コミュニケーション行動に与える文化の影響、異文化不適応・適応、文化的価値観、異文化間コミュニケーション能力)
	通訳翻訳学領域 注1)	阪 本 章 子	77969	翻訳(または翻訳テクノロジー)の社会的考察、翻訳理論、翻訳テキスト分析(字幕翻訳を含む)、翻訳者教育
		高 橋 絹 子 ※	77318	通訳研究(通訳と社会、通訳教育、通訳と音声)
日 本 語	外国語教育学領域	阿 南 順 子	75959	日本文化論、演劇・パフォーマンス学、ジェンダー・セクシュアリティ論
		アンドリュース・パーク	71613	日本語の語用論、社会言語学、談話分析(L2の語用論的能力、談話分析、社会言語学、アイデンティティの言語的構築など)
		嶋 津 百 代	69771	日本語教育学、ディスコース分析(ナラティブ)
		高 梨 信 乃	75391	日本語教育学、日本語学(現代日本語文法)
	異文化コミュニケーション学領域	阿 南 順 子	75959	日本文化論、演劇・パフォーマンス学、ジェンダー・セクシュアリティ論
		アンドリュース・パーク	71613	言語と文化、日英対照言語学(異文化理解、L2の語用論的能力、談話分析、社会言語学、アイデンティティの言語的構築など)
		榊 本 智 子 ※	75392	コミュニケーション学、異文化間コミュニケーション
		守 崎 誠 一	71887	異文化コミュニケーション学(コミュニケーション行動に与える文化の影響、異文化不適応・適応、文化的価値観、異文化間コミュニケーション能力)
	通訳翻訳学領域 注1)	阪 本 章 子	77969	翻訳(または翻訳テクノロジー)の社会的考察、翻訳理論、翻訳テキスト分析(字幕翻訳を含む)、翻訳者教育
		高 橋 絹 子 ※	77318	通訳研究(通訳と社会、通訳教育、通訳と音声)
中国語	外国語教育学領域	小 嶋 美由紀	71614	中国語学(現代中国語文法)、日中対照言語学(中国語教育への応用を目指した中国語と日本語の比較)
		山 崎 直 樹 ※	66638	中国語教育のためのインストラクショナル・デザイン、日本語話者の中国語学習者による中間言語の形成、中国語教育のための語用論、中国語教育のための談話分析
朝鮮語	外国語教育学領域	松 岡 雄 太	76407	朝鮮語学(記述言語学・社会言語学)、朝鮮語教育学(対照言語学)
ドイツ語	外国語教育学領域	高 橋 秀 彰	63299	ドイツ語学、ドイツ語教育学
	異文化コミュニケーション学領域	高 橋 秀 彰	63299	ドイツ語圏の社会言語学(言語政策、移民の言語、態度、アイデンティティなど)

注1) 主に扱う言語のペアは「英←→日」です。研究対象言語は、口頭試問において決定します。これについて質問がある場合は、事前に指導を希望する教員に問い合わせてください。

※印の演習担当教員を希望する場合は、事前に大学院入試グループへ相談してください。

長期履修学生制度について

外国語教育学研究科では、大学院入学者の多様なニーズに対応し、教育研究の機会を拡充するため、従来の博士課程前期課程における 2 年コースの他に修業年限を 3 年とし、授業科目を計画的に履修する「3 年コース」を実施しています。この制度の特徴は下記のとおりです。ただし、「一般入学試験（アストン DD プログラム）」による入学者は、プログラムの性質上、「2 年コース」しか選択できません。

（1）履修制限単位

本制度により入学する者には、履修制限単位数を変更します。

コース	1 年次	2 年次	3 年次
2 年コース	30	30	—
3 年コース	20	20	20

（2）3 年コースにおける授業科目の配当年次

外国語教育学研究科	指導教員の担当する科目および前期課程演習 1a・1b は 1 年次配当、前期課程演習 2a・2b は 3 年次配当となります。
-----------	---

（3）在学期間の途中変更

2 年次に進む段階で、研究科において定められた次の条件を満たす場合は、願い出により、3 年コースから 2 年コースへ変更することができます。その場合、2 年次の履修制限単位数は 30 単位とします。

なお、対象者には 1 年次の秋学期にインフォメーションシステムにてお知らせします。

ただし、2 年コースから 3 年コースへの変更はできません。

外国語教育学研究科	1 年次終了時に修士論文の提出要件である 20 単位を修得していること
-----------	-------------------------------------

（4）在学年限

在学年限は 2 年コース、3 年コースとも 4 年です。

（5）修了要件

修了要件は 2 年コース、3 年コースともに同じです。3 年コースでは、2 年コースと同じ修了要件を 3 年かけて履修します。詳細は関西大学教務ガイド「KAN-CAN!」を参照してください。

（6）学費

学費については、「学生募集要項 別冊（研究科共通）」23 ページの「2026 年度学費・諸費について」を参照してください。

なお、在学期間を途中で変更（3 年から 2 年）した場合の学費総額は、標準修業年限（2 年）の学費総額と同額となります（正確な納入金額については、手続き時にご確認ください）。

長期履修学生制度により 3 年コースを希望する場合は、Web エントリーの際に「長期履修学生制度」欄で「3 年コース」を選択してください。どちらのコースを選択しても合否判定には関係ありません。

なお、合格後に選択したコースの変更を希望する場合は、2026 年 1 月 9 日（金）までに、大学院入試グループまでその旨をご連絡ください。

また、2 月募集の合格者は、入学前にコース変更を申し出ることはできませんのでご注意ください。

Ⅲ 出願書類に関する注意事項

受理した書類は返却いたしません。

- 1 出願後、研究対象言語、志望領域、演習担当教員および受験外国語の変更は一切認めません。
- 2 学部・学科名は証明書記載の内容と一致するよう、省略せず、正しく記入してください。
- 3 卒業論文論題欄は、仮題でもかまいませんので必ず記入してください。なお、卒業論文が未定の場合は「未定」、ない場合は「なし」と記入してください。また、指導教員がいない場合は、「なし」と記入してください。
- 4 記入する氏名は、住民票、パスポートまたは在留カードに基づいて記入してください。

なお、外国人留学生の氏名はカタカナまたは漢字・アルファベットを使用してください（ひらがな不可）。

また、Web エントリーにおいて代用漢字等を使用した場合については、出願書類と Web エントリー上の文字が異なっても問題ありません。

- 5 志望理由書は、原則、PDF のフォーム機能を使用し、パソコン等で志望理由書を入力の上、印刷してください。

ただし、正しく入力できない場合やフォーム機能が設定されていない箇所については、印刷後、手書きで記入してください。

なお、手書きの場合、黒のインクまたはボールペン（消せるボールペンは除く）で記入してください。

- 6 研究計画書には、必ず氏名を明記してください。
- 7 その他

(1) 成績証明書、卒業・修了（見込）証明書は原本を提出してください。

（注）原本とは、出身大学（院）等が紙媒体で発行する証明書*です。

***PDF 等のファイル形式をプリントアウトしたものは該当しません。**

提出された各証明書は返却できませんので、再発行不可等の理由により原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた「公証書（公証処が発行したもの・日本の公証役場は不可）」を提出してください。

各証明書の有効期限はありません。内容が最新ののであれば、過去に取得した証明書でも構いません。

各証明書は、日本語、英語または中国語で書かれているものを有効書類とします。それ以外の言語で書かれている場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた日本語または英語の訳文を提出してください。

志望理由書の「学歴事項」欄において、大学・学部・学科名を記入するときには、証明書が英語で書かれている場合は日本語に訳し、中国語で書かれている場合は日本漢字に置き換え、日本の漢字にないものは意識してください。

例) School of Foreign Languages → 外国語学部

旅游与历史文化学院 → 旅游与历史文化学部

- (2) 必要に応じて、別途書類の提出を求める場合があります。
- (3) 証明書記載の氏名と出願時の氏名が異なる場合は、同一人であることがわかる公的な証明書（戸籍抄本・戸籍個人事項証明書等）を別途提出してください。
- (4) 出願期間内に書類が整わない場合、出願を認めないことがあります。
- (5) 出願に関するお問い合わせは、日曜日、祝日および以下の期間以外にお願いします。
- ・ 2025年8月1日(金) ～ 9月20日(土)の間の土曜日
 - ・ 2025年8月11日(月・祝) ～ 8月20日(水)
 - ・ 2025年12月26日(金) ～ 2026年1月6日(火)
- (6) 出願書類の記載事項が事実と異なる場合、不正がある場合は、受験および入学の資格を取り消します。

TOEIC「公開テスト スコア確認サービス」手続きの流れ

【STEP 1】 TOEIC 申込サイトにログイン

ログイン ID とパスワードを入力し、TOEIC 申込サイトにログインしてください。

TOEIC 申込サイト : <https://ms.toEIC.or.jp/Usr/Pages/Entry/Login.aspx>

【STEP 2】 公開テスト申込ページへ

TOEIC 申込サイトトップページの「テスト結果」の右下にある「大学・企業等へのスコア提出」ボタンをクリックしてください。

【STEP 3】 スコア提出先と対象テストを選択

「提出先団体選択」で申請コード（**関西大学大学院入試グループの申請コード「00015802」**）を入力して、「検索」ボタンをクリックしてください。

次に「テスト種別選択」で提出するテストを選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。

【STEP 4】 提出するスコアを選択

受験した TOEIC Listening & Reading 公開テストから提出するスコアを選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

【STEP 5】 提出内容と注意事項を確認し、提出完了

申請コード、提出先名称、提出スコアおよび注意事項を確認し、注意事項同意のチェックボックスにチェックを入れ、[提出する]ボタンをクリックしてください。

[テスト結果一覧]の[スコア提出一覧]から、提出履歴を確認することができます。



関西大学大学院

https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/

千里山キャンパス

法学研究科 文学研究科 経済学研究科 商学研究科 社会学研究科 理工学研究科
外国語教育学研究科 心理学研究科 東アジア文化研究科 ガバナンス研究科

問合せ先：入試センター大学院入試グループ

〒564-8680 吹田市山手町 3-3-35 TEL 06-6368-1121 (大代表)

mailフォーム https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/qa/

高槻キャンパス

総合情報学研究科

問合せ先：高槻オフィス

〒569-1095 高槻市霊仙寺町 2-1-1 TEL 072-690-3213 (直通)

E-mail: k-soujyo@ml.kandai.jp

高槻ミューズキャンパス

社会安全研究科

問合せ先：ミューズオフィス

〒569-1098 高槻市白梅町 7-1 TEL 072-684-4000 (代表)

E-mail: safety_science@ml.kandai.jp

堺キャンパス

人間健康研究科

問合せ先：堺キャンパス事務室

〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町 1-11-1 TEL 072-229-5022 (代表)

E-mail: sakai1@ml.kandai.jp